

ROTARY CLUB OF  
**NARA - WEST**

DISTRICT WEEKLY BULLETIN  
2650 No. 2338

2018. 9. 27

創立 1969年(昭和44年)12月13日  
例会日 毎週木曜日18:00より  
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地  
例会場 奈良ロイヤルホテル内  
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2018~2019年度  
国際ロータリーのテーマ

2018~2019年度  
地区のスローガン



インスピレーションになるう

ロータリーを学び、実践し、発信しよう；  
Enjoy Rotary

国際ロータリー会長  
バリール・ラシン

RI第2650地区ガバナー  
中川 基成

会長	追山 重法	副会長	小原 壮一		
幹事	猪上 正孝	会計	奥田 裕一郎	会場監督	東山光秀
理事	笹本麻琴	理事	金田 宗寛	理事	植野洋志
理事	相澤万裕子	役員	有馬 康明	会報委員長	松山悦啓



9月  
三重塔内  
宝冠阿弥陀如来と極彩色壁画

今月は 基本の教育と識字率向上 ロータリーの友 月間です

第13回(2338回)例会プログラム平成30年9月27日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング「四つのテスト」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間・会長報告
6. ニコニコ報告
7. 幹事報告・委員会報告
8. 閉会宣言 点鐘

第12回(2337回) 例会報告 2018. 9. 20

ソング

「奈良西RCの歌」

来訪者紹介

加藤 又拡様 奈良西ロータリークラブ入会候補者  
オードリー・ウェイイーさん 米山奨学生  
増井 梨乃さん 国際青少年帰国学生

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2337 回	46	8/11	27/35	8	81.4%
通算2335回修正	46	10/11	31/35	4	91.1%

会長の時間 (追山会長)

皆様今晚は、朝夕共に過ごしやすくなりました。  
関西空港も列車が運行再開し、第1ターミナルも稼働しつつあります。早い復旧を期待しています。  
また、明日から秋の交通安全週間が始まります。当クラブも毎年西部会館での式典に参加しています。  
お時間のある方は是非ご参加をお願いします。  
今日は9月20日です。後30日で今年度最大最強？のイベント、インターシティミーティングIMがやって来ます。  
実行委員会の皆様、連日連夜本当にご苦労様です。最終の調整に入っていただいています、  
奈良西ロータリークラブ会員一丸となって協力、成功させましょう。  
来週は新春日野ファーム「麓」での予行演習です。  
当日さながらの進行で調整しながら行いますので、皆様宜しくお願い致します。  
また終了後、現地にて移動例会を開催します。  
夕食は当日のメニューを一部ですが試食して頂く予定です。  
お間違いの無いよう全員参加で頑張りましょう。  
有難うございました。以上で会長の時間といたします。



- ①例会変更情報は、表の座席表と共に  
掲示しております。  
また、ホームページの会員ページにも  
掲載しておりますのでご覧下さい。
- ②次週9/27は春日野国際フォーラムでIM  
予行演習と移動例会となります。  
本日週報と共にスケジュール表を配布  
しておりますのでご確認ください。  
予行演習は13時、移動例会は18時開始  
となりますのでよろしくお願い致します。  
駐車場の確保は15台となりますので、  
乗り合わせで会場に行きたいと思えます。  
12時にロイヤルホテルロビーに集合いた  
だき、12時15分に出発したいと思えます。  
当日お車を出して頂ける方にロイヤル  
ホテル集合時に春日野国際フォーラムの  
予約駐車券をお渡し致します。12:15分  
に出発しますので遅れた方は直接会場  
にお越し下さい。  
時間厳守でお願い致します。  
予行演習では、全体の流れ及び各委員  
会の役割の確認等を行っていただき  
ます。本番まで1ヶ月です。  
皆様ご協力お願い致します。
- ③第1回社会奉仕活動として9/21秋の交通  
安全運動決起大会に参加します。  
参加の方は、13時に学園前ホールに  
集合して下さい。
- ④クールビズは、9/27の移動例会で終了  
となります、まだ暑い日が続きますが  
10月の例会からジャケット&ネクタイ  
着用でお願い致します。
- ⑤例会終了後、IM実行委員会がございま  
すのでよろしくお願いいたします。

**追山重法会長**

本日新入会加藤様のインフォメーションあり  
がとうございました。あと30日でIMです。  
皆様がんばって成功させましょう！

**吉村信男会員、三木武彦会員、谷垣嘉輝  
会員、津山初雄会員、榎木晋作会員**

天候に恵まれてオジさん達にも恵まれ、  
楽しい信州の旅でした。素晴らしいオジさん  
に感謝！！

**山上巖会員**

おじさん達の信州武者修行参加の皆さん、  
りんご、梨、有難うございました。

**大濱正徳会員**

きょうの雨といい、秋の気配も次第に濃くなり、  
夏の疲れはこの時期に出やすいとの事。  
皆さん健康にはくれぐれもご留意ください。  
増井梨乃さんお帰りなさい。帰国報告楽しみに  
しているよ。

**猪上正孝会員、下村由加里会員、笹本麻琴  
会員、小松玲子会員、寺田信弘会員、木村  
知弘会員**

加藤さん10/18楽しみにおまちしております。

## RLIパートII 修了書授与



奥田 裕一郎会員

**Rotary**   
Club of Nara-West  
C100 01 14919-11620

## 「国際青少年交換学生帰国報告」

2017～2018年度国際青少年交換派遣学生  
増井 梨乃様

私は17-18年度に2650地区奈良西ロータリークラブからデンマークの1480地区Køge Nord klubに派遣していただいていた増井です。今回は、デンマークでの生活と交換学生として感じたことを話させて頂きたいと思います。派遣していただく前、デンマークという国についてほとんど知らなかったし友達に話してもデンマークってどこ?と聞かれるほど私にとって未知の国でした。でも実際行ってみて、本当に日本と違って驚くことが多かったですが幸せな国1位と言われるほどに豊かで素晴らしい国でした。みんなすごく優しくしてくれるし、自然豊かで街並みも可愛らしくカラフルな家が立ち並んでいて日本とはかなり違った国です。また、驚いたところはほとんどの人が英語をペラペラしゃべるところです。行く前にも英語はうまいと聞いていましたがこれほどたくさんの人が話せると思っていなかったし、店でも私が異国人だとわかるとすぐに英語に切り替えて話してくれたので日本との差を感じました。



まず、デンマークについて私の住んでいた町であるKøgeについて紹介したいと思います。デンマークは日本から14時間ほどの距離で首都はコペンハーゲンです。面積は43000km<sup>2</sup>で日本の約8分の一の面積、人口は540万人で日本の約25分の一です。ユラン、フウユン、シェラン島と呼ばれる三つの半島に分かれており、ここ(地図で)からここまで電車で五時間で行けるほど小さな国です。気候は、夏は25度ほどで涼しいですが、冬になると-6度など非常に寒く、風が吹くと体感温度は-15度にもなるほど寒いです。面白かったのは、夏になると夜日が沈んで暗くなるのが10時くらいなので寝るときもまだ明るかったりするのに対して、冬は昼の3時頃にはもう日が沈んでいて真っ暗になりところです、食べ物はパン、豚肉、ポテトがメインなのですが、料理のレパートリーは少なくそんなにおいしいはないです。また、パンはrugbrødと呼ばれるライムギの黒パンをみんな食べるのですが、本当に独特の味と触感で私は帰国するまで食べることはできませんでした。

デンマーク語は、のどに芋が入っているような言語といわれているようにとても英語と違った言語です。26アルファベット+ø/æ/åという文字を使うのですが、この三つの発音がとても難しかったです。例えば、My name is Rino, I'm from JapanはJeg hedder Rino, Jeg kommer fra Japanとなりかなり違ってきます。デンマークは税金がとても高いので有名なほど物価が高いです。全ての商品に25%の税金が課せられます。でもその分、医療費、出産費、学費は無料の上ホームレスの人たちにも家や職を与えてあげるような制度があってとても面白かったです。私からしたら、物を買うのに高すぎるしホームレスにお金を使うのは決して嬉しいことはありません。でも、デンマーク人は助け合いの精神をすごく持っているのです。その制度に対して不満を持つことはありません。みんなが幸せでいることがみんなにとっての幸せだそうです。国によって考え方が違うということが知れてとても面白かったしデンマークの制度についてとても興味を持ちました。デンマーク人は“Hyggy”という言葉が大好きです。訳すことはできないのですが、リラックスすることを楽しむという時間のことです。冬は寒く暗いので、家の中で暖炉にあたりながらテレビを家族で見ることを楽しみます。そんな時間が私も大好きなので日本でも作りたいです。建物や景色も日本と全く違いました。建物は、いろいろな色のものであってとても可愛らしく景色は山が全くないので見晴らしがすごくよかったです。この写真はNyhavnというデンマークで一番人気の場所です。とても綺麗できれいな建物が並ぶ港で食事することができてとても綺麗です。また、少し田舎の方に行くと草原や大きな畑が広がっていて馬や羊などがいました。とても空気が澄んでいて気持ちよかったです。

私の町Køgeはここ(地図で)にありとても小さな町です。でも、古い家々が並び教会があるような本当にきれいで大好きな町です。今もすごく恋しいです。1500年前の家もあるほど古い港街なのにショッピングストリートがあるような場所です。また、毎週水曜日と土曜日に広場でマーケットが行われていることが日本にはなく新鮮でよく見に行っていました。

私は、デンマークのクリスマスが好きです。デンマークでは12月に入ると毎週小さなプレゼントをもらったりカウントダウンチョコがあったりとても楽しいです。当日はどの家も本物の大きなツリーを飾って当日はみんな伝統的な料理を食べてツリーの下に置いてあるプレゼントを開けていきます。日本より盛大に祝われて楽しかったです。

到着した初日の8月13日は、家族や友達と一年という長い時間は慣れることにとっても寂しさを感じ、これから自分で頑張っていけるのかという不安ばかりを胸に初めて飛行機に一人で乗りました。空港では、第一ホストファミリーとカウンセラーとクラブの会長が来てくれていました。みんな、温かい言葉をかけてくれるけどほとんど英語も理解できないし、分かって返せないことにとっても辛さを感じていましたが、温かい家族や綺麗な街並みによって乗り越えることができました。

また、最初の二ヶ月は学校や言語の違いで日本の家族や友達を思い出してホームシックになりました。今まで日本で習ってきた学校とはシステムが全然違って、授業は全てパソコンで行うし、生徒は授業中食べたいときに好きなものを食べるなどかなり違っていました。授業中に使う教科書はパソコンで見ながらノートもパソコンで取るという最新の授業でした。私は高校二年生のクラスにいたので全ての教科が理解できない上、デンマーク語での授業と最初の二ヶ月はすごく辛かったです。クラスの子も話しかけてくれるけど、英語も理解できないし話せなかったのもその辛さとみんなへの申し訳なさも感じていました。その後、派遣学生と一緒にイントロキャンプに行きましたがほかの国の子たちはスラスラと英語をしゃべっているのに私は英語が全くできなかったのも話かけることもできず、友達もあまりいませんでした。また、私はとてもシャイだったので余計私にとって友達を作るのが難しかったです。でも、徐々に英語ができるようになってクラスの子にも話しかけたり質問に答えられるようになったし、勇気を出して遊びに行くのに誘ったり話しかけたりするとみんなすぐOKしてくれて友達も増えていきました。そこからは、毎日とても楽しく週末になると誰かと遊ぶようになりました。

私の学校は、Køge Gymnasiumという学校の高校二年に通っていました。先ほど言ったようにすごく制度が違って面白かったです。また、私の苦手な理系のクラスだったのでなにも理解できませんでした。学校の友達は、いつでも気にかけてくれてすごく優しくかったです。パーティーに一緒に行ったり授業を受けたりしたのしかたですが、どの子も15歳ごろからアルバイトをしていて放課後遊ぶ時間がなかったのであまり遊べなかったのが残念でした。授業は自分たちでディスカッションする時間が多く、授業でビールを作ってアルコールの濃度を求める授業が印象的でした。最後に行ったマルタ旅行は本当に楽しかったです。特に困ったのは、お昼ご飯を自分で用意しないとイケないことです。自分ではうまく料理できないし、食材を好き勝手に使いにくいので1年間大変でした。

私は3つのホストファミリーにホストしてもらいました。どのホストファミリーも優しくしてくれたのです。でも、第三の時、とても優しい家族だったのですが、意思疎通がうまくいかず、文化の違いや性格の違いから早く帰国することになりました。その時は、しんどかったり辛かったりしましたが、人種の違いや考え方の違いが知れていい経験になりました。どの家族も習慣や家の造り、通学方法が違ってホストチェンジするたび慣れるまで大変でしたが、違う国の違った家庭を知れてとても楽しかったです。

デンマークでの例会は、水曜日の18時ごろから20時までの2時間ありました。全てデンマーク語で町についての話などを2時間行うのでかなり疲れました。でも、私は顔を覚えてもらうために毎週の例会に参加していました。メンバーは40人ほどでいつも30人くらい参加していました。日本の例会とは違って皆さん私服を着てもラフな感じの例会でした。みなさんとても優しくして下さって、家に招待して下さったりオペラに招待して下さったりとても居心地の良いクラブでした。また、家から例会の会場が遠い時には車で送り向かいもしてくださってとても助かりました。



## 卓話(続き)

ロータリーは他の派遣学生と会う機会をととても多く与えて下さるのでいろんな国の友達や国について知ることができます。例えば、最後に行ったユーロツアーは他のオーガニゼーションにはありません。その時にはドイツ、オーストリア、チェコ、イタリア、フランス、オランダ、ベルギーという7か国も回れるという素晴らしい経験ができるうえ、40人ほどの派遣学生と18日間一緒に過ごすことでたくさんの友達を世界に作ることができます。最初は、アメリカやメキシコがかたまっていてなかなか関わるができなかったけれど18日間も一緒にいるとどんどん近づけて仲良くなることができました。私は特に、ヴェネツィアとパリが予想以上に綺麗でそんなおしゃれなところに一生行けるなんて思っていなかったのでうれしかったです。

次に交換学生として感じた事を話したいと思います。私は、本当にシャイで最初のうちは話しかけられるのを待って、自分の意見を言うということに対してすごく恐怖心を抱いていました。日本ではシャイであっても乗り越えてこられたけど海外では、通用しません。最初はみんな興味を持って話しかけてくれるけどしばらくしたら自分から話しかけないと話せなくなるし海外では自分の意見を言うのが当たり前です。だから、成長できたと思います。

また、自分がいかに英語をできないかということを感じました。最初から得意ではなかったけれど実際はそれ以上に自分は聞き取れないし話せないということを感じました。学校では、たくさんの文法を習うけれど会話にはそれほど使うことはなく言い回しやもっとスピーキングの英語が必要でした。周りの派遣学生は最初からそれができていたけど、私は全くだったのですごく大変でした。また、デンマーク語のレッスンも英語だったので最初は理解するのに苦労しました。

私がこんな素晴らしい経験をさせて頂いたのもロータリーの方々機会を与えて下さったからだし、いつもロータリーの方々には助けて頂いて快適に楽しく1年を終えることができました。本当にありがとうございました。





「秋の交通安全運動決起大会」に参加してまいりました。



第14回（通算2339回）例会予告  
例会日 平成30年10月4日（木）

第6回理事会

IMの説明 内容・進行等について